

ユニバーサルデザインは21世紀のキーワード ～九州の産業界はこれで活性化する！

主催：(社)九州・山口経済連合会

共催： 後援：

日時：2006年9月6日(水) 13:00～16:00

場所：福岡国際会議場501号室：定員264名(福岡市博多区築港本町2-2)

関根 千佳氏 プロフィール

株式会社 ユーディット (情報のユニバーサルデザイン研究所) 代表取締役

日本IBM SNSセンター課長を経て98年 株式会社ユーディット(情報のユニバーサルデザイン研究所)を設立、アクセシブルなWebやIT機器のコンサルを行う。総務省情報通信審議会、国土審議会計画部会を始め、内閣府や経済産業省、各自治体のITやUDに関する委員を多数務める。美作大学客員教授、金沢大・東京女子大・東海大等の非常勤講師。主著に岩波書店『「誰でも社会へ」』、地湧社「スローなユビキタスライフ」、NTT出版「市民にやさしい自治体ウェブサイト」(共著)等。http://www.udit.jp/



竜口 隆三氏 プロフィール

東洋陶器株式会社 UD推進本部 部長

1969年、東陶機器株式会社に入社。水まわり設備機器・福祉機器を中心としたバリアフリー化の研究・開発業務に従事し、商品企画部長、商品開発部長を経て、2002年4月に設立されたUD研究所(ユニバーサルデザイン)の初代所長に就任した。

昨年4月よりUD推進本部 部長として、公共トイレの標準化を目指し東洋大学と共同研究を行い、国土交通省・経済産業省と連携を取りながら国内標準化を推進中。

また本年4月から北九州市の西日本工業大学において、客員教授としてユニバーサルデザインの指導にあたっている。

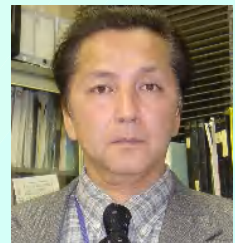


松尾 清美氏 プロフィール

佐賀大学 医学部 助教授

労働福祉事業団総合せき損センター医用工学研究室の研究員として、身体障害者の生活環境系の設計研究に従事し、主席研究員を経て2003年に現職。福祉機器の開発と住環境の設計研究を行ってきた。現在も医学部において、福祉機器の研究開発と住環境の設計研究を継続している。

住宅改造設計1050件、特許関連は15個取得。福岡県立大学、国際医療福祉大学などの非常勤講師。佐賀県UD推進委員会ものづくり部会長。共著として、福祉用具アセスメントマニュアル等。



島田 政次氏 プロフィール

熊本県 地域振興部情報企画課 情報管理監

昭和57年に大手ベンダ系ソフトウェア開発会社入社、主に自治体等の公共システム開発業務に従事。平成14年11月に熊本県が公募した民間経験者(ITマネージャ)として入庁。

電子自治体推進のための各種情報システム開発の技術支援、地域情報化推進に関する施策の企画等を担当する。



「ユニバーサル&ユビキタスな九州を目指して」基調講演&パネルディスカッション

情報通信技術が、生活のすみずみに行き渡る「ユビキタス情報社会」の到来は目前である。またより多くの顧客を呼び込み市民の満足度を高める「ユニバーサルデザイン」は、21世紀におけるものづくり、まちづくりの基本方針に掲げる企業や自治体が増えており、九州を始め、アジアの産業界にとっても大変重要である。

21世紀のキーワードであるユニバーサルデザインとユビキタス情報社会について、各界の代表者が取組みを語る。

今回はパソコン要約筆記を準備いたします。



(社)九州・山口経済連合会
情報通信委員会